

平成24年 7月26日

各位

まちなかり山公園づくりの会

7月28日の作業予定について

連日暑い日が続きますが、あなたさまにはバテていませんか。

暑中 お見舞い申し上げます。ウナギも高くなってなかなか口に入りませんね。

さて、14日は雨模様で代替え日21日には、尾田さん宅裏のつつじの植え置きをしました。ご苦労さまでした。あれだけあったつつじの苗木はすっかり取り払われて、ごらんのようにきれいな広場になりました。尾田さん宅からの入山道、地所境の植え込み、さらには登町への通路脇の植樹もとりあえず苗を置いて位置決めを済ませました。



4月14日「つつじ」の運び込み。あれから3ヶ月花も咲いて(左写真)、このたびどうやら収まるどころへ鞍替えした感じですね。

一面のつつじ苗がすっかりなくなりました！

〇〇さん側入山道への植え込み



地所境への植え込み



今回も〇〇運搬車が大活躍

今回の作業は植え置いたつつじ苗に、登通路積載の用土を運搬して来て、根本を養生します。余った用土はこれまでの植樹の状況を見て、不足している根本にさらに盛り土してやります。雑草が根本に生えてきていますので、見たら除草してやります。



これでつつじ植え込みは完了となります。

さて、後片付けが終わりましたら老竹の伐採です。ゆとりがあれば雑草・雑木の除去、さらには残っている竹林の間引きをします。

暑さもきつく、熱射病に注意が必要です。今までのように強硬な作業は禁物で、作業密度を見て適当な時間で切り上げることにします。水分の補給と毒虫の防除に配慮して作業を進めましょう。

田鶴浜あかりまつり(9月8日)に、当会主催でチェーンソー彫刻のイベントをしますが、先般その打合せをしました。模様を添付しましたので参照の上ご協力をお願いします。

記

1 つつじ植樹後の整備

先にも記述しましたが、〇〇さん宅裏にあるつつじ苗は、横通路の延長線上と車両回転用の小さなスペース脇などに植え置きしました。覆うための土は登通路の土を運搬車で運んできます。スコップ、鍬が必要となります。

念のため、今まで植え込んだ苗の点検と整備をします。

2 老竹の伐採整理

次に、植樹をした西側斜面には未整理の老竹がたくさん残っています。これらを伐採し、次回の竹チップパーによる整備(9月中旬ころ)の準備をします。

伐採エリアを確認して作業を進めます。倒竹は3分割してこれまでの積載箇所を上積みします。エリア以外で、今年の若竹以外の竹についても間引き作業を行います。今回も老竹の割れ、跳ねる小枝など予期せぬ危険がありますので、顔面防護するなど十分気をつけてください。

再度注意! 暑くなりますので水分補給を十分して熱中症にかからないように。
蚊や害虫の防備も忘れずに。倒れる竹に注意を促す笛の合図と声かけを。

* 危険回避のため

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none">作業に耐えるような上着を。頭部防護用の帽子(できればヘルメット)、目を守るためのゴーグルを着用足元防護のための長靴や作業靴を履く。手袋は革製など頑丈なものを。各自の機材は、忘れないよう目印をつけ置き場所を決めておく。 | <ul style="list-style-type: none">水分補給、タオルは必ず用意。 |
|---|--|

右写真は「田鶴浜あかりまつり」で当会主催のチェーンソーアート実演のための材木です。直径約30cm、長さ約1.20m。これをチェーンブロックと運搬車を使ってお寺駐車場の会場へ運び出します。

《 予備日は8月4日です。》

それでは がんばりましょ
う!

